

9月15日9時00分 CRT スタジオで収録

## スマホやチャットGTPをつかった「調べ学習」「探究型学習」の方法を考える

開倫塾

塾長 林明夫

Q1: 「探究型学習」にスマホや、インターネット、チャットGTPなどを、どのように用いたらよいですか。

A: 「辞書や新聞、読書、図書館」と同じように、「スマホ、インターネット、チャットGTP」は、「調べ学習」や「探究型学習」に、とても役に立ちます。どんどん「活用」しましょう。ただし、是非していただきたいことが、いくつかあります。



Q2: 例えば、どのようなことでしょうか。

A: (1) 一番、行っていただきたいのは、スマホなどで、次から次に調べる前に、「語句」「言葉」を調べる。予め、「ノート」に「書く」「明記」「メモ」することです。

(2) スマホなどで調べる前に、面倒がらず一語一語、必ずその語句をノートに「メモ」してから調べることです。

(3) ほとんどの人は、知りたいことを、次から次にスマホなどで調べるが、スマホに熱中しすぎて、何を調べたか忘れることもあるからです。

(4) 「必ず、スマホなどで調べる語句は、調べる直前に、ノートに書いてから調べること」が大切です。

(5) これを、皆様の「学習習慣」の一つに、是非加えてください。

○必ず、あとでお役に立ちます。



Q3: そのほかにありますか。

A: (1) スマホなどで調べたことは、全部でなくてもいいですから、大事なことだけでも「ノートに書き写す」ことです。

(2) 特に、ノートに書き写した方がよいのは、「語句」「言葉」の「意味」「定義」です。

(3) 調べた言葉の「意味」、これはこのような意味なのだという、その言葉の「定義」ほど大切なものはありません。

(4) スマホやチャットGTPで、言葉の意味や、語句を調べた時には、調べっ放しにしない。その「意味」や「定義」を、「ノート」に必ず書き写しましょう。

(5) 大切なことだけでOKですから、調べたことは、「ノートに書き写す」。

(6) これも、皆様の「学習習慣」として、加えてください。

(7) その「ノート」は、後で、みんなで議論したり、「中間発表」、「最終発表」をするときに役に立ちます。

Q 4 : スマホや、チャットGTPに出ている内容は、すべて正しいのですか。

- A : (1) 内容が正しいかどうかは、自分の力で判断する以外にはありません。
- (2) スマホに出ていることは、「一つの意見の表明」「こんな考え」「捉え方もあるのか」と、考えた方がいい内容も、たくさんあります。
- (3) ですから、スマホ、チャット GTPなどを、用いるとき一番大切なのは、「批判的思考能力」です。
- (4) この内容は、正しいかどうかを、自分の力で批判的に考える力です。英語で、「critical thinking, クリティカル・シンキング」といいます。
- (5) 例えば、国語辞典、百科事典、新聞、論文、単行本など、どこからその情報を得たのか、スマホなどに出典が明記されている場合には、その内容が信頼できるかどうかを判断するときに役立ちます。



Q 5 : 最後に一言どうぞ。

- A : (1) 「探究型学習」である程度調べたら、「まとめノート」を作り、それまで調べたことを「まとめてみる」ことをお勧めします。
- (2) ①このテーマは、本当は何が問題なのか、問題の本質は何かを、問題の所在をはっきりさせる。
- ②次に、なぜこの問題が起きているのか、その原因を究明、本当の理由は何かを考えまとめてみる。
- ③では、どうしたらよいかを考える。「応急措置」として何をどうすればよいかを考える。また、ゆくゆくは、どのような仕組みを作ったらよいか、「制度変更」を考える。
- (3) 考えがまとまったら、中間発表、最終発表として、まとめる。発表したものを、学校以外で発表し、世の中のために役立てたいと考え、学校以外でも発表する。区長さん、市長さん、町長さん、知事さん、議員さん、商工会議所・商工会・青年会議所の会長さんなどに、「提言書」として提出。記者の皆様にもご説明すれば、取り上げてくれる場合もあります。
- (4) 興味・関心が尽きなければ、大学や、専門学校、大学院に進学し、勉強を深める。海外で同じようなテーマを学ぶことができる大学や大学院があれば、留学も考える。
- (5) 学校を出た後も、自分の仕事や、社会的活動として、一生かけて、探究型学習を続けることをお勧めします。
- (6) なぜこの問題が起きたのか、社会の仕組みを考え始めると、日本の歴史や、世界の歴史まで遡らなければならない、興味が尽きません。
- (7) 小学校、中学校、高校、大学、専門学校、大学院など、学校時代に取り組んだ勉強を、一生かけて追い求める。素晴らしい人生だと考えます。

